

令和4年(2022年) 6月27日(月) 13910号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankanzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankanzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



銅建値は9万円引き下げの118万円

6月の月内建値平均は127万円

JX金属は24日、電気銅建値を9万円引き下げの118万円にすると発表、同日より実施した。6月の月内建値平均は127万円。

24日に入電した直近のLME銅相場前場売値が8,578.00ドル。24日の東京市場の米ドルTTSレートは136.22円。この値で換算した採算価格は、116万8,400円。建値と採算価格から見た諸掛りは1万1,600円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キログラム当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

1月…1180(4) 1160(7) 1200(13) 1170(17) 1200(21) 1170(25)	
1190(27)	平均1179.4
2月…1160(1) 1180(3) 1190(9) 1210(16)	平均1193.3
3月…1190(1) 1240(3) 1270(7) 1240(9) 1220(15) 1250(17)	
1280(22) 1310(24) 1330(29)	平均1263.8
4月…1310(1) 1340(6) 1320(12) 1340(14) 1360(19) 1370(22)	
1320(26)	平均1336.5
5月…1280(9) 1260(11) 1220(13) 1250(17) 1230(19) 1260(23)	
1250(26)	平均1250.6
6月…1270(1) 1340(7) 1360(9) 1330(13) 1290(15) 1260(17)	
1270(22) 1180(24)	平均1270.0



黄銅削粉買値は54円 引き下げの878円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は24日、黄銅削粉買値を54円引き下げの878円と発表した。
 今月8回目の改定。



錫建値は600円引き下げの5,200円

6月の月内平均価格は5,810円

三菱マテリアルは24日、高純度錫地金(99.99%=フォーナイン)の相対価格を600円引き下げの5,200円にすると発表、同日より適用した。6月の月内平均価格は5,810円。直近6か月の価格推移は次の通り。(円/キログラム、カッコ内は平均)

2022年

1月…5,950(4) 6,150(14) 6,400(21) 6,250(26)	
	平均6,140.0
2月…6,300(1) 6,400(17)	平均6,340.0
3月…6,600(1) 6,800(7) 6,600(14) 6,500(22)	
	平均6,610.0
4月…6,800(1) 7,000(7) 6,900(25)	平均6,940.0
5月…6,700(2) 6,400(10) 5,900(16)	平均6,130.0
6月…5,900(1) 6,300(8) 6,000(14) 5,800(20)	
5,200(24)	平均5,810.0



非鉄金属全般

銅 岡田商店

代表 岡田兼典

580-0046

大阪府松原市三宅中4-20-14

電話: 072 (289) 8936 (代)

ファックス: 072 (289) 8937

非鉄金属市況・需給動向5月報告

亜鉛3月 中国の水準回復

供給不足に

JOGMEC

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（細野哲弘理事長）がこのほど発表した5月の市況動向報告によると、亜鉛の3月の需給は、春節が終わった中国で鉱石生産量、地金生産・消費量ともに元の水準へ回復、再び供給不足に転じた。

■需給動向

①ILZSG（国際亜鉛研究会）によると、3月の鉱石生産量は1,076.7千t（対前月比8.7%増、86.0千t 増）で、前月比で大幅に増加した。米国、ペルー、ポリビアなど米州地域で微増したことに加え、中国における生産量増加分が大きく影響した。

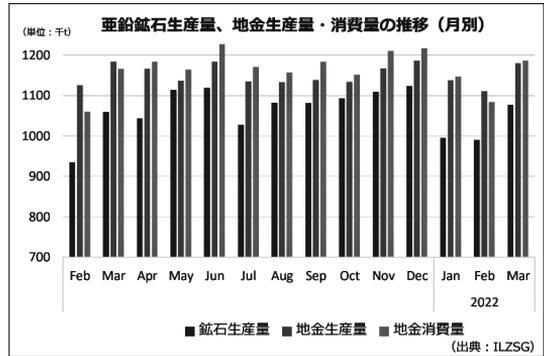
②3月の地金生産量は1,180.2千t（同6.2%増、69.4千t増）、地金消費量は1,186.5千t（同9.4%増、102.2千t増）で6.3千tの供給不足となった。地金生産量は、中国、ペルーで、また地金消費量は中国、ブラジル、ペルー、米国で増加した。特に、中国の地金生産量は571千t（同11.3%増、58千t増）、地金消費量は559.4千t（同18.3%増、86.5千t増）と大幅に増加し、全体の伸びを押し上げた。

③ILZSGによると、1～4月の需給は11千tの供給過剰だった。

■関連動向

①世界の自動車生産台数：各種報道によると、3月は7,291.0千台で、対前月（6,308.7千台）比で15.6%増加した。中国（約400千台）と米国（約90千台）の生産台数増加が大きい。

②日本の亜鉛めっき鋼板生産量：（一社）日本鉄鋼連盟によると、3月は770千tで、同（674千t）比で14.2%増加した。



亜鉛鉱石生産量、地金生産量・消費量の推移（月別）

■企業動向・その他

- ①Industrias Penoles社（墨）：Penoles亜鉛製錬所、メンテナンスにより生産能力を落として操業（6日）。
- ②Nexa Resources社（伯）：コミュニティの道路封鎖により、Atacocha San Gerardo 露天掘り亜鉛鉱山を操業停止（12日）。抗議行動終了により操業を再開し、フル生産に回復（25日）。
- ③Azure Minerals社（豪）：Oposura亜鉛・鉛・銀プロジェクトを、米Bendito Resources社に売却（29日）。

亜鉛くず 現金高価買受け
亜鉛ドロス・滓 ご照会乞う

再生亜鉛精錬

日進産業株式会社

代表取締役 星山えり

〒 580-0006 松原市大堀1丁目 7-30

TEL 0723-31-3945代表

FAX 0723-31-3974

「スタートアップ支援策一覧」を発信

経産省METI

経済産業省はこのほど、スタートアップの成長を後押しするため、スタートアップやその成長を支援する投資家・大学などに向けた「METI Startup Policies～経済産業省スタートアップ支援策一覧～」=写真=をまとめた。

経済の成長には、新しい技術やアイデアを生み出し、成長のドライバーとなるスタートアップの活躍が不可欠。このため、経産省と関係独立行政法人などが行っているスタートアップ関連の支援策をより広く活用してもらおうと冊子に取りまとめた。

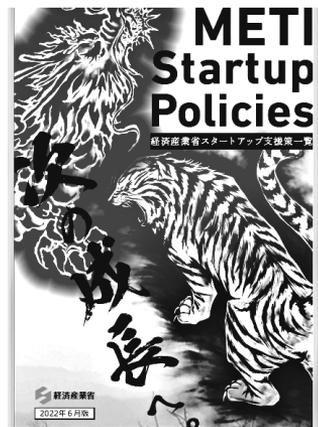
補助金や融資などスタートアップの成長を直接サポートする支援策や、成長を応援する投資家・研究機関・大

学・自治体の活動を支援する税制や制度など、総計69の支援策を盛り込んでいる。

また7月には、スタートアップ関連の支援策情報を掲載したポータルサイトもオープンする予定。

Nikkan Kinzoku

home.



「METI Startup Policies」冊子

半導体の微細化・耐久性向上へ ルテニウム成膜の新プロセスを確立 田中貴金属

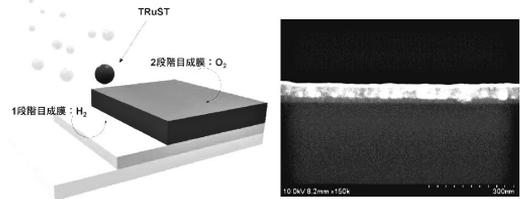
田中貴金属工業株式会社(田中浩一朗社長)はこのほど、半導体のさらなる微細化と耐久性向上につなげるルテニウム成膜の新たなプロセスを確立したと発表した。

液体ルテニウムプリカーサー(基板上に金属薄膜を形成する原材料化合物前駆体)「TRuST」を用いた2段階の成膜プロセス(ALD=Atomic Layer Deposition)により、基板の酸化防止と高品質で低抵抗な極薄膜の形成に成功。データセンターやIoTなど技術革新が求められる先進技術への活用が期待される。

開発では、成膜プロセスの発案を韓国のヨナム大学校工科大学新素材工学科のSOO-HYUN, KIM(キム・スヒョン)教授が、またプロセスの開発と評価をキム教授と当社が共同実施した。

IoTやAI、5G、メタバースなど先進技術の進歩により、データセンターやスマートフォンをなどデジタルデバイスで利用されるデジタルデータ量は急速に増加。半導体開発では、高性能で省電力なデバイスを実現するため、半導体の微細化がこれまで以上に求められている。耐久性面では、下地酸化による劣化も大きな課題。自動車産業でも、電気自動車や自動運転車の開発に伴い、車載半導体などの微細化と耐久性向上が望まれている。今回の開発をもとに、同プリカーサーの成膜速度向上によってコストの低減と高品質化を図り、半導体のさらなる微細化と耐久性向上を目指す。

「TRuST」は酸素と水素の双方に良好な反応性を持ち、高品位なルテニウム膜を形成できるプリカーサー。プロセスは、薄い酸化防止膜を水素成膜で作



2段階成膜イメージ図(左)と断面SEM画像(右)

り、高品質のルテニウム膜を酸素で成膜する2段階のALD成膜で、水素成膜によって下地の表面酸化リスクが低減され、酸素成膜によってルテニウム純度をほぼ100%に保つ高純度の成膜を行うことが可能。さらに先に水素成膜で下地を形成することで、その上の酸素成膜によるルテニウム膜も平滑で緻密となり、従来以上の低抵抗値を得られるという。

半導体の薄膜・配線材料には、これまで銅やタングステン、コバルトが主に使用されてきたが、さらなる微細化に向け、より低抵抗で耐久性が高い、貴金属ルテニウムへの期待が高まっている。このため当社では、世界最高水準の蒸気圧値を実現したCVD・ALD用の「TRuST」を開発し、2020年にはサンプル提供を始めている。

銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶

www.kimura-metal.co.jp

QRコード

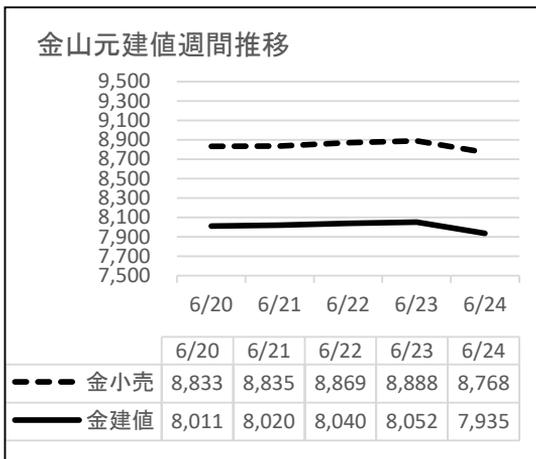
大阪市大正区

木村金属株式会社

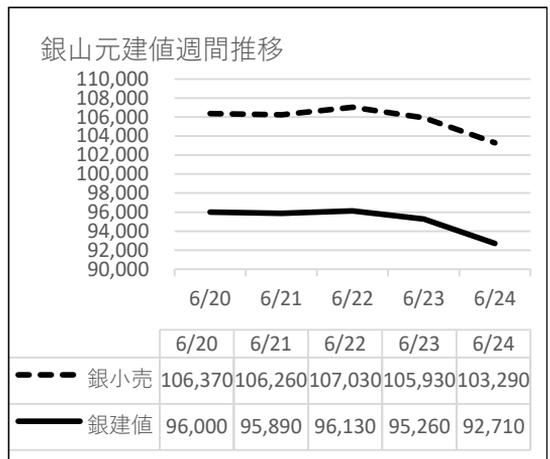
06-6552-7840

金銀山元建値週間推移

6月20日~6月24日



	5月平均	建 値	小 売
金(¥/g)		7,658.05	8,463.52
銀(¥/kg)		91,830	102,830



故銅市況

24日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,729.00ドルより151.00ドル安の8,578.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,773.50ドルより376.50ドル安の8,397.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,730.00ドルより130.00ドル安の8,600.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,773.00ドルより364.00ドル安の8,409.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の7月限は、前営業日の394.40セントより20.50セント安の373.90セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の8月限は、前営業日の6万7,770元より1,580元安の6万6,190元。

24日の東京為替市場TTSレートは、前日の137.20円より0.98円の円高ドル安、1ドル=136.22円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

（6月24日更新）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が910～915、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは875～880、並銅は840～850、込銅（高品位＝約97%）は830、セパは703～708。コーベルは要り用筋で644、それ以外は629ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋654、それ以外624～634どころの値頃。並青銅鋳物削粉は735～740どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が890～910、上銅新しくが855～875、普通上銅が830～850、2号銅線が822～842、並銅が820～840、込銅（94-97%）が768、込銅（90-93%）が770、下銅が436～486、セパが668～703、コーベルが584～629、黄銅棒地が579～624、黄銅削粉が574～619、黄銅ラジが539～547、交叉ラジが479～536、黄銅銅鋳物が479～486、送りが357～376、上青銅鋳物が732～752、並青銅鋳物が712～727、上青銅鋳物削粉が727～747、並青銅鋳物削粉が702～722どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

（1トン程度・置場・現金・キロ当たり円）

関東地区（6月後半）

2S=235円～255円、63S=219円～270円、アルミホイール(1P)=131円～245円、ビス付サッシ=87円～96円、エンジンコロ=115円～123円、込合金（機械鋳物）=93円～101円、缶プレス(ソフト)=66円～76円。

関西地区（6月後半）

2S=217円～220円、63S=220円～255円、印刷版=210円～213円、アルミホイール(1P)=196円～206円、ベースメタル=159円～163円、機械鋳物=96円～99円、ドライ粉=75円～78円、ビス付サッシ=93円～108円、缶プレス=83円～88円。

24日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,578.00ドル。この値と24日の東京外国為替市場USDollarTTSレートから計算した国内採算値は、前日の123万5,000円より2万9,000円安の120万6,000円。この日、電気銅建値は118万円に引き下げられた。

為替動向

23日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0070ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0520ドル～1.0530ドルで推移した。この日発表されたユーロ圏の6月製造業PMI（速報値）が前月の54.6から52.0に下落。市場予想の53.9も下回った。欧州では天然ガス供給不足への警戒感も強く経済減速を懸念したユーロ売りドル買いが優勢となった。英ポンドも対ドルで下落。同じく0.0030ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.2270ドル～1.2280ドルだった。

23日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続伸した。前日と比べ1.25円の円高ドル安、1ドル=134.90円～135.00円で取引を終えた。この日発表された米国の6月PMIは総合PMI速報値が前月より2.4低下、51.2となった。市場予想は56.0だった。FRBの利上げが景気を冷やすとの見方が更に強まり国債が買われ、長期金利が一時、3.0%と2週間ぶりの低水準になって円買いドル売の動きが広がった。

24日早朝の東京外国為替市場は円相場の上昇で始まった。8時30分、前日17時と比べ0.46円の円高ドル安、1ドル=134.91円～134.93円だった。23日、米国の長期金利が一時3.0%と2週間ぶりの低水準を付け、金利差の縮小を意識した円買いドル売りが入った。23日に発表された米国の6月PMIも前月から低下、市場予想を下回る内容でFRBの利上げが景気を冷やすとの観測が一段と強固になった。

24日総務省は5月のCPIを発表。生鮮食品を除く総合指数が前年同月比で2.1%上昇した。

円は対ユーロでも上昇。同じく0.24円の円高ユーロ安、1ユーロ=142.00円～142.05円だった。23日に発表された6月のユーロ圏PMIが前月から急落、欧州経済の減速懸念から円買いユーロ売りが優勢となった。

鉛屑・半田屑

雨滝商事株式会社

広陵リサイクルセンター

代表取締役 雨瀧 卓

奈良県葛城郡広陵町大字三吉 27-1

TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

高価買取ります



LME銅相場は続落、およそ1年3か月ぶりの安値
 直物終値は8,397.00ドル
 COMEX銅相場も続落 SHFE銅相場は10営業日の続落
 LME非鉄相場は総じて軟調 アルミは反発 錫は2営業日で約15%安



24日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、6月23日入電の8,729.00ドルより151.00ドル安の8,578.00ドル。2営業日の続落で4.69%安。この週5.75%の下落。6月に入って9.71%の下落。3か月物の前場売値は、6月23日入電の8,730.00ドルより130.00ドル安の8,600.00ドル。2営業日の続落で4.50%安。この週5.49%の下落。6月に入って9.57%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地6月22日の11万4,175トンより700トン減の11万3,475トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、6月限が、6月23日入電の395.15セントより19.30セント安の375.85セント。2営業日の続落で7.04%安。この週6.45%の下落。6月に入って12.49%の下落。中心限月に当たる7月限は、6月23日入電の394.40セントより20.50セント安の373.90セント。2営業日の続落で7.43%安。この週6.84%の下落。6月に入って12.97%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、7月限が、6月23日入電の6万8,000元より1,590元安の6万6,410元。10営業日の続落で8.82%安。この週4.60%の下落。6月に入って7.89%の下落。中心限月に当たる8月限は、6月23日入電の6万7,770元より1,580元安の6万6,190元。10営業日の続落で8.98%安。この週4.60%の下落。6月に入って7.86%の下落。

錫も続落 直物は2営業日で約15%安

LME錫相場の前場売値は、直物が、6月23日入電の2万9,525.00ドルより2,675.00ドル安の2万6,850.00ドル。2営業日の続落で14.92%安。この週17.64%の下落。6月に入って23.07%の下落。3か月物の前場売値は、6月23日入電の2万9,375.00ドルより2,625.00ドル安の2万6,750.00ドル。2営業日の続落で14.40%安。この週17.18%の下落。6月に入って22.74%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地6月22日の3,335トンより80トン減の3,255トン。

鉛も続落 直物は2営業日で約5%安

LME鉛相場の前場売値は、直物が、6月23日入電の2,040.00ドルより55.00ドル安の1,985.00ドル。2営業日の続落で4.59%安。この週4.25%の下落。6月に入って8.78%の下落。3か月物の前場売値は、6月23日入電の2,038.00ドルより46.00ドル安の1,992.00ドル。2営業日の続落で4.00%安。この週4.46%の下落。6月に入って8.54%の下落。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地6月22日の3万9,700トンより100トン減の3万9,600トン。

亜鉛も続落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、6月23日入電の3,699.50ドルより22.50ドル安の3,677.00ドル。2営業日の続落で1.18%安。この週2.71%の上伸。6月に入って7.57%の下落。3か月物の前場売値は、6月23日入電の3,551.00ドルより74.00ドル安の3,477.00ドル。2営業日の続落で4.08%安。この週1.56%の下落。6月に入って12.02%の下落。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地6月22日の7万8,600トンより1,300トン増の7万9,900トン。

アルミは反発 アルミ合金は横ばい 北米特殊は下落

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、6月23日入電の2,455.50ドルより24.50ドル高の2,480.00ドル。反発して1.00%高。この週0.24%の上伸。6月に入って11.95%の下落。3か月物の前場売値は、6月23日入電の2,470.00ドルより24.00ドル高の2,494.00ドル。反発して0.97%高。この週0.32%の下落。6月に入って12.49%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地6月22日の39万5,575トンより万3,300トン減の39万2,275トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、6月23日入電より横ばいの1,920.00ドル。この週14.63%の上伸。6月に入って2.04%の下落。3か月物の前場売値は、6月23日入電より横ばいの1,920.00ドル。この週14.63%の上伸。6月に入って2.04%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、6月23日入電の2,501.00ドルより12.00ドル安の2,489.00ドル。下落して0.48%安。この週0.52%の下落。6月に入って14.67%の下落。3か月物の前場売値は、6月23日入電の2,490.00ドルより11.00ドル安の2,479.00ドル。下落して0.44%安。この週0.44%の下落。6月に入って14.81%の下落。

ニッケルは続落 直物は2営業日で約6%安

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、6月23日入電の2万4,975.00ドルより865.00ドル安の2万4,110.00ドル。2営業日の続落で5.60%安。この週5.21%の下落。6月に入って15.99%の下落。3か月物の前場売値は、6月23日入電の2万4,955.00ドルより680.00ドル安の2万4,275.00ドル。2営業日の続落で5.18%安。この週4.62%の下落。6月に入って15.71%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地6月22日の6万8,460トンより666トン減の6万7,794トン。

LME公示価格(US\$)／6月23日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,578.00	26,850.00	1,985.00	3,677.00	2,480.00	1,920.00	2,489.00	24,110.00
	前営業日比	▲ 151.00	▲ 2,675.00	▲ 55.00	▲ 22.50	24.50	0.00	▲ 12.00	▲ 865.00
先物	公示価格	8,600.00	26,750.00	1,992.00	3,477.00	2,494.00	1,920.00	2,479.00	24,275.00
	前営業日比	▲ 130.00	▲ 2,625.00	▲ 46.00	▲ 74.00	24.00	0.00	▲ 11.00	▲ 680.00

海外非鉄金属相場

(6月24日 入電・現地 6月23日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 6月限, 7月限, 8月限, 9月限, 10月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2145.0, 2128.5.

■NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 353.35.

■ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), etc.

■KLT M錫(MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: (23日), (24日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, etc.

■LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, etc.

■上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (6/24), (3:00AM現地). Rows: 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

■上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

※24日のKLT Mは取引がありません。

非鉄金属製品相場

(6月24日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	◆ 1470	◆ 1465	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	◆ 1520	◆ 1515	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	◆ 1600	◆ 1665	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	◆ 1620	◆ 1665	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	◆ 1530	◆ 1575	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	◆ 1380	◆ 1435	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◆ 1435	◆ 1480	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 33.2~35.3
銅線0.9ミリ	◆ 1460	◆ 1495	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 90.8~96.5
銅帯6×50	◆ 1390	◆ 1435	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 227~241
銅平角線	◆ 1660	◆ 1665	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	◆ 1230	◆ 1255	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1727~1836
〃 0.3ミリ	◆ 1260	◆ 1285	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2665~2833
黄銅大板2×1×2	◆ 1380	◆ 1435	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4472~4754
黄銅管	◆ 1720	◆ 1735	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2739~2906
復水器用黄銅管	◆ 1690	◆ 1705	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3837~4071
黄銅棒快削25ミリ	◆ 995	◆ 1060	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西~関東)
六角棒	◆ 1025	◆ 1090	貴金属(一般小口向け)			3C×2 133~137
四角棒	◆ 1055	◆ 1120	白金(グラム)		◆ 4481	4C×2 179~183
鍛造用	◆ 1035	◆ 1100	パラジウム(グラム)		◆ 9168	6C×2 254~260
ネーパル	◆ 1135	◆ 1200	金(グラム)		◆ 8768	7C×2 291~298
高力	◆ 1135	◆ 1200	銀(キログラム)		◆ 103290	合金鉄 4月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◆ 1405	◆ 1435	レアメタル輸入価格	4月通関 (CIF)		フェロマンガン2%以上炭素含有 237
黄銅平角線ロール仕上	◆ 1605	◆ 1645	金属ケイ素(99.99%未満)	539		〃 その他 480.1
黄銅条1.5×100	◆ 1225	◆ 1270	モリブデン酸化物	3827		フェロシリコン55%以上 284
リン青銅板一般用1.0ミリ	2750	2940	タンタル	63080		フェロクロム4%以上炭素含有 228.2
〃 バネ用0.3ミリ	3020	3230	マグネシウム	-		フェロモリブデン純分60%以上 3562
リン青銅棒25ミリ	2840	3050	コバルト	9365		フェロバナジウム 4637
リン青銅線3ミリ	3230	3450	インジウム	28383		フェロニッケル33%未満 709
洋白板一般用1.0ミリ	3770	3920				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3930	4070				

減摩合金	6月16日改定	銅合金地金	6月1日発表
500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	5675	BC 1種	1290
2種	5500	2種	1645
3種	5315	3種	1735
4種	4655	6種	1410
5種	4485	7種	1525
7種	1465	YBSC 3種	1155
8種	1245	LBC 3種	1675
9種	1070	PBC 2種	1760



非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(6月24日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		39,000 ~ 42,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1 号 銅 線	◆1088	◆1075	電 気 銅	◆1146	◆1141	◆1148	◆1143	山元建値	電気銅	1180(24)	金	7,935(24)
2 号 銅 線	◆1036	—	電 気 亜 鉛	491	485	491	485	() 実施日	電気鉛	336(16)	銀	92,710(24)
上 銅 (新 切)	◆1059	◆1040	蒸 留 亜 鉛	479	473	479	473		電気亜鉛	526(20)	錫(99.99%)	5,200(24)
雑 ナ ゲ ッ ト	◆909	◆904	再生ダイカスト亜鉛2種	394	388	394	388					
並 銅	◆991	◆971	再 生 亜 鉛 (98%)	340	334	340	334					
下 銅	◆972	◆944	電 気 銅	312	309	312	309					
銅 削 粉	◆971	◆947	再 生 鉛 1 号	295	285	290	285					
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	300	296	295	291					
新 切 黄 銅 セ バ	◆822	◆819	錫 1 号	◆3750	◆3700	◆3750	◆3700					
コ ー ベ ル	◆789	◆777	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900					
黄 銅 棒 地	◆773	◆765	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	◆3450	◆3400	◆3450	◆3400					
黄 銅 削 粉	◆767	◆761	コ バ ル ト	11200	10900	11200	10900					
並 黄 銅	◆694	◆679	セ レ ニ ウ ム	3400	3200	3400	3200					
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◆604	◆584	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250					
交 叉 ラ ジ エ タ ー	◆635	◆619	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550					
黄 銅 鑄 物	◆699	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	600	580	600	580					
山 送 り (55%)	420	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◎385	◎381	◎387	◎383					
上 青 銅 鑄 物	◆827	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	335	330	335	330					
並 青 銅 鑄 物	◆825	◆803	〃 90 %	298	293	298	293					
上 青 銅 鑄 物 削 粉	◆820	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	447	442	450	445					
並 青 銅 鑄 物 削 粉	◆810	◆791	鑄 物 用 C2BS	472	467	474	469					
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	◆1058	青 銅 合 金 地 金 3 種	◆1680	◆1670	◆1670	◆1660					
〃 (鑄 物)	◆937	—	〃 6種	◆1375	◆1365	◆1360	◆1350					
リ ン 青 銅 削 粉	◆850	◆840	ハ ン ダ 錫 60 %	3795	3755	3815	3785					
新 切 洋 白 (電 子 材)	◆880	◆859	〃 50 %	3265	3215	3285	3255					
新 切 亜 鉛	241	241	〃 40 %	2800	2740	2755	2725					
ダ イ カ ス ト く ず	206	206	減 摩 合 金 2 種	5465	5435	5470	5440					
亜 鉛 ド ロ ス	184	195	〃 4 種	4625	4600	4630	4600					
上 鉛	146	144	〃 7 種	1445	1395	1445	1395					
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	30	30	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		155	155					
活 字 鉛	131	128		〃 ダライ粉		140	140					
新 切 ア ル ミ 1 級	252	259		高耐食ステンレスSUS316		300	300					
新 切 サ ッ シ 1 級	252	257		耐熱ステンレスSUS310		515	515					
新 切 合 金 1 級	237	237		13クローム 新切		29	33					
機 械 鑄 物 1 級	150	160		ハイス 9種		220	220					
ピ ス 付 サ ッ シ P	173	175										
合 金 削 粉 P	95	105										
込 ガ ラ P	90	97										
カ ン ・ バ ラ	180	171										

非鉄金属材料相場面

PW:KINZOKU2206